

山口にプレーパークがほしい!

そこで「プレーリーダー養成講座」(前期)

9月14日(土)・15日(日) 山口市男女共同参画センター・第1講座室  
講師:天野秀昭さん(プレイワーカー・プレイワーキトレーナー)

「子どもは自ら遊んで育つ主体、そしてそれを伸ばせるのがプレーパーク」と、今年1月の天野秀昭さんの講演会でお話を聞いて立ち上がった「プレーパークを山口に」実行委員会。プレーパークを作るならプレーリーダー(子どもたちの遊びを見守り、時に遊びをリードする大人)を育てることが先決、と養成講座が開催されました。

まず始まったワークショップ。参加者自らが子ども時代、誰と、どんな遊びをしてた? どんなところで? 何が楽しかった? 嫌だったのは? を振り返り、講座に参加していた23名と共有しました。それは忘れていた子どもの視点を取り戻す意味においてとても楽しくて新鮮でした。また、天野さんの40年にわたる子どもたちとの体験エピソードは、周りの大人の見守る姿勢一つで子どもたち自身が判断、決定をし、育つていける主体であることを実感させてくれました。天野さんみたいにどんな時も子どもに対してフレンドリーな付き合い方ができるかな? と参加者はちょっと不安、そしてちょっと身の引き締まる思いを持ったように思います。

「子どもと遊び」についてさまざまな面からたっぷり学んだ2日間。講座を終え、参加者の「プレーパークを山口に!」へのボルテージが上がったのを感じました。(ウスイ)

※(公財)山口きらめき財団 助成事業

わすれ  
ない  
3.11

放射能被爆した子どもたちの保養は心と体のリフレッシュにとても効果がある、と医学的にも証明されています。そんな保養プログラムは原発事故のあつた2011年から全国の民間団体などが行っており、年間少なくとも1万人以上の子どもたちが全国に保養に出かけています。(山口県で身近には「福島～山口のちの会」が毎年、市内宮野上の紅花舎などを拠点に保養活動を続けています。)保養団体の多くは任意団体やNPOですが、年を経るにつれ資金不足やスタッフ不足で疲弊して辞めざるを得なくなつた団体もあるとか。

Chernobyl事故後、ウクライナとベラルーシでは国家主導で保養事業を行なっていますが、日本では国の支援は皆無と言つていい状況です。国は被害などなかったことにしたいという姿勢なので、世間からは「保養を語ることが風評被害をもたらす」といういわれの無い非難さえ起きているそうです。9月19日、東京電力、刑事裁判の無罪判決。…子どもたちの未来はだれが保障するのでしょうか?(ウスイ)

こどもステーション山口とは  
子どもたちが文化芸術に親しんで、心ゆたかな子ども時代を過ごせることを願つて活動しています。プロの舞台芸術に出会う舞台鑑賞会のほかに、キャンプや子どもまつりなど、たくさんの仲間といつしょに活動できる場をサポート。大人にも、「子どもと共に育ちあう」学習の機会を提供しています。また各地区ブロックでは、会員が地域のつながりを大切にしながら独自の楽しい活動を行っています。

こどもステーション山口 WEBサイト  
<http://kodomo-st.org>

こどもステーション山口の新着情報、さまざまな活動のレポートを紹介しています。



メディアと  
子ども

大人も  
大丈夫?

世代を問わず、スマホをもつのが当たり前になってきた今。

「あれ、なんだつけ?」と思ったら、すぐに検索。とても便利になりました。でも、わからないことを悩み続けて、ふつと湧いてきたときの感動を味わうことは少なくなりました。時間は短縮されたけど…。

ちょっと待ち時間、と思ったら、スマホでLINEをチェック。既読スルーは、おとな社会でもタブーだ(笑)。気になるニュース、たまにはマンガ、ゲームすることだって。ひまつぶしにはなるけれど…。

使う内容は人それぞれでも、手にしている時間は結構長いのでは? そうやってスマホを見ていると、子どもに話しかけられても気づかなかつたり、生返事だったりすることがありませんか。おやすみ、っていってのに返事ができなかつたこと。しまつた、と思つてもあととのまつり。顔見ておやすみ、言つたかたのに…。

なんだかすこしずつ、乗つ取られてない? スマホに、メディアに、頭の中。このまいくと、世の中どうなる?? (カキタ)

みんなのこえ  
プラットホーム

あっちこっち de アートが夏休みの終わりとともにおわつた。チカパンは沢山の笑顔とそしておそらく何かとても大切なものを残して帰つていった。10年前、チカパンを見て私は入会してそれから本当に沢山の舞台をみてきたのだが、実はあんまり覚えていない。二人の娘たちもそうだろう。もしかしたら、親子で劇を見たことなんて大人になつたらみんな忘れてしまうかもしれない。忘れてしまうようなことが一体何の「役に立つ」というのだろう。なんだかちょっと損した気分だ。巷には子育てに「役に立つ」情報でいっぱいなのだから。しかし、彼女らが大きくなつて日常ふとした時にいままで見えてきた舞台の何かがよみがえるかもしれない。それはとてもつらい時のあたたかな小さな光のようなものであつたり、とても言葉にできない大切なもの。子どもたちが大きくなつて、おそらく様々な困難にあったとき本当に心を支えてくれるもの「役に立つ」といわれるものは、きっとこんな風にうついて役に立ちそうにもない、ささやかなすくに忘れてしまうような思い出なのかもしれない。 山口市白石 Mさん

こどもステーション山口  
これからの舞台鑑賞会の予定

ピアニカの魔術師

11月29日(金) 山口県教育会館ホール

0さいからのピアニカLIVE

11月30日(土) C・S赤れんが『サウンドポケット』

大江戸人形喜劇

弥次さん喜多さんトンちんカン珍道中  
2020年2月28日(金) 山口県教育会館ホール

しおざきあきテープル人形劇

3ひきのこぶた  
2020年2月29日(土) C・S赤れんが『人形劇団ひとみ座』

自分たちで舞台をつくつてみよう

こどもステージ る・リ・フリー2020

舞台発表 2020年3月8日(日)  
山口県立図書館レクチャーレーム

赤れんがだより

クリエイティブ・スペース赤れんがはこどもステーション山口が指定管理者となっています。

12月14日(土) チェンバロコンサート  
2月15日(土) 浅野 梢 津軽三味線ライブ

こどもステーション山口の新着情報、さまざまな活動のレポートを紹介しています。



「支え人。」と新たに1つお店が加わりました。

「ポーラ Sweet」さん(山口市平井)  
働くママが増える中、子どものとつておきの時間を過ごすことを応援したい。  
イベント時にうハンドマッサージや、ボディマッサージコースの購入のうちの一部を寄付金として。

「支え人。」とは…  
NPOの活動に賛同した企業が自社の商品を販売する中で、売り上げの一部をNPOに寄付する山口独自のシステムです。

『支え人。』としての支援をいただいている企業

■(株)メルシー ■リンドベルム ■ポーラ Sweet

【こどもステーション山口の10月の会員】

正会員139人 準会員60人 子ども登録数281人 計480人

YA!

【こどもステーション山口 広報紙】

2019年11月1日 発行

発行:認定NPO法人こどもステーション山口

ご意見・ご感想お待ちしています。

〒753-0047 山口市道場門前2-4-20国近ビル2F

TEL・FAX 083-925-1486 [co26station@yahoo.co.jp](mailto:co26station@yahoo.co.jp)

【事務局】 開局日 月～金10:00～17:00

さまざまな体験・たくさんのなかま…そんな出会いの中で子どもたちがいきいきと活動しているようすなどをお伝えします

あそぶ・かんじる・そだつ

VOL.  
105

会場受付係  
ばくらも立派なスタッフです!  
～Yeah!

2019年11月1日発行(年2回)

発行/認定NPO法人こどもステーション山口



人形劇は子どもだけのもの?!

あっちこっち de アート チカパンにインタビュー 3p

メディアと子ども 4p

あっちこっち de アートをもっと盛り上げるために! チカパンと一緒に、バントマイムやバルーンで遊びました。身体をいっぱい動かして、いっぱい笑って、チカパンワールドを満喫。公演の日が待ち遠しくなりました。



子どもとお手伝いの微妙な関係

おとなになって、「家の手伝い、もっとやつければよかったな…」と思ったこと、ありませんか? わたしは、いまだに思うことがあります。 イマドキの子どもたちは、「お手伝い」してもらっているのかな?

例えば台所で、子どもが「それやりたい!」といったとき、あなたはどうしますか? 「いいよ、やってみて」と言うか、「今日は急いでるからまた今度」と言うか。できれば自分でさっさとやっててしまいたい、と思うのが本音。それでも少しでも余裕があれば、子どもと向き合うことができるでしょう。でも、余裕があるときって奇跡に近い。たいていは、また今度ねって、せっかくのやる気をムダにしてしまうことに。運よく自分に余裕があって、お手伝いを頼むとなつたとき、必要なのは親の忍耐力。手と口を出しすぎず、どこまで待てるかどうか、です。

お手伝いを毎日の決まつたなにかにしている場合、子どもが自分から動くことは、これまた奇跡です。…昨日だって、30分の間に、お風呂あらつ



てー、と何回声をかけたことか。最後には、いまやろうと思ってたのに、なんて悪態をつかれながら。母とは損です…。

でも、これが習慣になれば、母の仕事はひとつ減る、そう思って、やっぱり忍耐。家事の扱い手を増やして自分がラクをする、という目的もあるということですね。

お手伝いをする子はかしこなる、とも言われます。子ども自身の生活力はもちろん、段取りをたてる能力だったり、相手のことを考えて動くことだったり、生きる力を育てるにつながって、いくから、だそう。それはたしかに、そう思います。

でも、だからお手伝いを、とうのは違う気がします。かし



こくするためのお手伝いじゃない、と思うのです。ならば、なぜお手伝いを?

おそらくそれは、家族として生活するなかで、それぞの役割があるから。役割があるということは、必要とされているということ。あなたがいなくちゃ困るんだよ、ということを伝えるためのもの。だから、お手伝いはさせるのでも、してもらうのでもなく、「わたし」が「する」、だけのもの、なのかもしれません。

それぞれに役割があり、それぞれが自分の力を出すごことでまわっていく。これは、どんな場所でも共通することです。いまと未来のために、今日からひとつ、子どもにお仕事を任せてしまませんか?(カキタ)





# 人形劇は子どもだけのもの?!

思い返すと、子どものころ、人形劇はもっと身近でもっと楽しかったような気がします。大人になって、そんなことを忘れていました。気に留めることもなく、「人形劇は小さい子どものためのもの」。そんなふうに、思ってきました。

人形劇団 むすび座「アラビアンナイト」

## ●子どもと人形

どの家のおもちゃ箱にも、一つはある人形。男の子も女の子も、小さいころは人形を抱えて、いっしょに寝たり、ごっこ遊びをしたり、ときには、空を飛ばせたり…? 子どもにとって、人形は身近なもので、人形に気持ちをのせるのは日常のこと。そんな人形たちが、まだ見たこともない世界を見せてくれたら、知らないことを教えてくれたら、それは想像以上に、子どもの心に、すっと入っていくのかもしれません。

だから、子ども向けの番組に人形劇がよく登場するのでしょうか。たしかに、人形劇をみている子どもたちは、自分の友達のように人形を応援したり、話しかけたり、本当に素直な反応を見せています。小さな赤ちゃんでも、人形たちをじっとみつめているのです。



人形劇団ひとみ座 「弥次さん喜多さんトンちんカン珍道中」  
2020年2月28日(金)山口県教育会館ホールにて公演予定

## ●子どもだけのものじゃない

あなたの思う人形劇は、どんなイメージですか? テレビで見るものや、手にはめた人形が音楽に合わせて踊っているもの? わたしもそうでした。でも、大人になって改めてプロの舞台をみたとき、驚きました。大きな舞台いっぱいに大きな人形が動き回るのです。3人の黒子さんが、それぞれ、手、足、上半身を繊細に操り、人形からさまざまな感情があふれてくる大迫力だったのです。

これは、子どもだけのものじゃない。大人だって、充分に楽しめると、感動したことを覚えています。小さな人形たちが小さな舞台で、悩んだり挑戦したりしている日常を描いたものでは、子どもたちが自分と重ねてみている様子がうかがえます。また、内容に問い合わせをもった、少し大きい子や大人向けのものもあります。

どんな内容でも、ぐたつとなった人形を繰り手が手にした途端に、生き生きと命が吹き込まれます。顔の向きやしぐさで、表情のなかつたはずの人形から心情が見えてくるのです。

## ●人形劇から“みえる”もの

そしてもう一つ、人形劇にかかせないもの。それは、日頃子どもたちが遊びの中で培っている力、想像する力です。それまでモノでしかなかった人形が、息をしているようにみえる、悲しんでみえる、希望に満ちてみえる。この“みえる”というのは、わたしたちの想像力です。舞台が架空の世界であっても、わたしたちが自分やまわりと重ねてみることで、それぞれに、感じた

プロの舞台をみたら  
イメージ変わりました。



人の背丈ほどもある人形たち

り受け取ったりすることがある。それも、人形劇の魅力です。

人形にしかできない表現や、架空の世界をみせてくれるのも人形劇。生の人間が操る生の表現が、新鮮な息づかいを感じさせてくれるのも人形劇。

ある人形劇役者さんは言っていました。「人間には、それまでの人生、生活があります。舞台の上でそれがどうしても見えてしまいます。人形はその物語の人生しか生きていません。だから、純粋に人形たちの物語をみることができます」。

奥深い魅力をもつ人形劇。子どものものと決めつけず、人形たちの世界をのぞいてみませんか?(クラタ)



人形劇団 京芸 「火よう日のごちそうはひきがえる」  
2020年5月16日(土)山口市民会館 小ホールにて公演予定

2019.5  
~10月

## こんな舞台をみてきたよ



人形劇団ブーク  
(低年対象)  
5月11日(土) 山口市民会館小ホール

おの話が、人形劇に! 恐いけどおしゃめなトロロと、がらがらどんたちの動きにくぎづけでした。

- この小さな舞台でこの世界を表現できるのってスゴイ!!(会員40代女性)
- すっごいよかった。(会員5才男子)
- がらがらどんの動きが細かくて、本物のようでした。(会員40代女性)

### おもしろげきじょう (乳幼児対象)

人形劇団 京芸  
6月30日(日) 山口県総合保健会館

かわいい人形たちが、生き生きと動くさまざまにみることができます。それぞれ違う、3つのお話、どれが好きだった?

- 細かいところまで工夫された人形劇、とても良かったです。『ひとがたくん』最高でした!!!(会員40代女性)
- いぬうえくんとくまざわくんがおこっているところがおもしろかった。(会員年長女子)

- この小さな舞台でこの世界を表現できるのってスゴイ!!(会員40代女性)
- すっごいよかった。(会員5才男子)
- がらがらどんの動きが細かくて、本物のようでした。(会員40代女性)

### リトルピーシーズ (高学年対象)

パントマイムプラネット  
8月31日(土) 山口市民会館小ホール

“大道芸!!”とはまた違う、大人のチカパンワールド。チカパンのやりたいことが詰まったシュールな舞台でした。

- ないのにあるみたいでごかった。(会員13才女子)
- 彼女の元気にパワーをもらいました。(会員40代女性)
- 新しいパントマイムを観せてもらいました。(any会員60代女性)

- オペラを初めて観ました。最初から最後までアノうたがずっとあってすてきでした。(会員40代女性)
- 歌の声が大きくてすごかった。みつかったらどうなるの?って思ってこわかった。(会員12才女子)
- かんどうしました。(会員7才女子)



子どもステーション山口  
は、小さい子どもだけの  
ものではありません。

中学生も高校生も、おとなって、こどもステーション山口を遊びつくしていいんです。学校や学年が違っても、一緒ににかをやることで、仲間になります。

小学生が楽しくて、自分たちも楽しむにはどうすればいいのか、知恵をしぼって考えます。そうやっているうちに、小さい子にはおねえさん、おにいさんがとてもまぶしく見えてきて、どこかで出会うとくついて離れられなくなります。舞台鑑賞会の会場で、中高生のまわりにはたいてい小さい子がまとわりついています。まとわりついていた小さい子たちもいつか大きくなり、まとわりつかれる立場になります。

思春期のイライラも、ここではあまり見えていません。学校でも家でもない、ホッとできる場になっているのかも。班名や献立を考える参加者全員での話し合いも、2



みんなと山にのぼって、朝日を見た。

そんな中高生がリーダーとなり企画した「こどもキャンプ」が今年も開催されました。

## こどもキャンプ 2019

～ソラを見る みんなのキャンプ～

部活などで忙しい彼らですが、事前に何度も集まり、どんなキャンプにしたいかということを話しあってきました。楽しくなって、どうしても話が脱線してしまうところを、軌道修正しながら…。

班名や献立を考える参加者全員での話し合いも、2

度行い、やっと迎えた2泊3日。メインイベントの“朝日を見る”ため、2日目朝まだ暗いうちから登山に挑戦しました。頂上は、あいにくの曇り空。諦めかけていたそのとき!!「でた~!!」。奇跡がおきました。

かと思えば、夜には雨風が強まり、急遽3日目朝の解散を決定。高校生はテントの撤去、中学生と小学生で朝食の準備です。雨風のため、火は使わず、パンにワインナーをはさんだだけのホットドックだけど、「おいしいね~」と伝えにきてくれた小学生。

はじめましての参加者も、ずっと前からともだちだったようになる3日間。きっと、みんなの心に残るキャンプになったことでしょう。(カキタ)



2019年8月4日～6日  
(台風の影響で最終日は早めに解散)  
山口市千坊川砂防公園キャンプ場

自分たちで火を起す。



わたくし…  
おばけなんんですけど…

より多くのひとたちに舞台芸術に触れてもらいたい、そんな思いで毎年あちこちの会場をまわります。年に一度のあちこち de アート。今年は、大殿、吉敷2会場で、公演前に手づくりこども夜市も開かれました。そして、お待ちかねパントマイム「チカパンの大道芸!!」パントマイミストチカパンの表情はクルクル変わり、体ひとつなのに、どこで何しているのか、どんな気持ちか、不思議なほどに伝わってきます。

客席には反抗期らしい子の姿も。「オレ、絶対みないから」。でも、みんなが笑うとちょっと気になる様子。

口元が少し緩みます。だからといって、態度が変わ

るわけではないけれど、こころの端っこが動いた

のは間違なさそう。

チカパンは言います「言葉じゃなくても伝わることがある。見えないものが見えることがある。想像力をはたらかせて!」

- 本当に生きているようにチョウが見えました。(小4女子)
- 子どもにとって初のステージ観劇でした、とても笑っていて親としてもとても嬉しかったです。(4才男子保護者)



子どもたちも舞台に上がってパントマイムのおてつだい。

## チカパンにインタビュー

チカパンにとってパントマイムの魅力は何ですか?

チカパン たくさんあると思うんですけど、筋がきを自分でつくれるというところかな。自分の思い、感じたこと、計画でシナリオを作って、それを体におこしてみせる。

世界でひとつだけのオリジナルの表現ができるんだと思う。ほかの人がやればほかの。そういうところが魅力の一つかなと思います。

一子どもたちにとって、どういうところが魅力に見えると思いますか?

チカパン 子どもって言葉があまり多くないでしょう?

まだ単語がない子どもたちが、楽しいとか、悲しいとかいうことを言葉をたくさん使って表現できないかわりに、嬉しいときにお母さんのまわりをぐるぐるまわったりとか、ショッピングセンターとかでいるじゃない? 気持ちが体にあふれちゃうっていうのが、子どもの特性とパントマイムの特性が似ている部分なんじゃないかとも思う。生活体験が少ない子どもたちにはパントマイムは難しいんじゃないかなと言われてきたんだけれども、そうばかりは言えない面があるんだなと、小さい子どもたちに見せていて思うときがあります。

一舞台をみているときの子どもたちの様子はどんなですか?

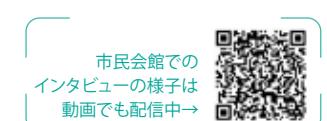
チカパン 最初は石のように固い表情をしている子どもたちが、だんだん時間が経つにつれてやわらかくなって、いろんな気持ちが顔にあらわれてきて身体がゆれたり、自由に発言してくれたりとか。私のステージは、非常に自由なんですね。きちんと見る感じの子ど

もだけではなく、にぎやかな様子になっていきますね。それは嬉しいですね。

大人と子どもではちょっと笑うことがずれていたり、ぜんぜん違ったり、そこがおもしろいですね。大人が感動することと子どもの心が動いているんだなと思うところ。決して一緒ではないです。それがパントマイムの特長。ダイレクトでわかりやすいのが私のやっていることなのかなと思いますね。

その公演を子どものためだけに届けているわけではなく、子どもと大人そこにいる人みんなの心に届けたいなと思っているんです。

— 2019.8.26 こどもステーション山口事務局にて



### チカパン (パントマイミスト)

言葉や歌を使って演じる独自のマイムスタイルで活躍中。東京都公認ヘブンパーティスト。今夏、山口であちこち de アート「チカパンの大道芸!!」「リトルピーシーズ」を熱演。会場は笑顔に包まれた。



インタビュー中「ちゅうちゅう」のマイムをみせてくれた!